

さくら



SAKURA

さくら第2号初春
平成17年1月7日発行

平成17年の新春を寿ぎ

院長 蜂谷 哲也



初春の明けるや清し寒さくら(慧星山房)

頌賀新年

各位の皆様には、寿ぎて新年をお迎えになられました御事と、心から慶喜に存じ上げます。

さくらクリニックも、つつがなく年始のご挨拶をさせていただきこの日を迎え、旧年中の皆様から頂きました御鞭撻に深く感謝申し上げますとともに、本年も倍日の御高配を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

わたくしが、さくらクリニックの開設管理者として、その医業の重責を担わせていただくことになりましたのが、平成13年の8月でしたので、それから、最早4年の歳月を数えることとなりました。当初は、幾許かの紆余曲折もあり、往く道、難儀で険しい日々もありましたが、此の間、当さくらクリニックに信頼をお寄せいただき、心身を賭して支えていただいた患者各位の皆さんとその御家族の皆さんのご助力、そして、地域を初めとして多くの医療機関・施設と諸先生の御尽力により、漸々、本年を迎えることが出来たことを想いますと、万感胸に迫るものもあり、改めて、深甚なる感謝御礼にかえさせていただきます。さくらクリニック職員一同、この啓明を忘れることなく頭書に印し、あらたまの年を更なる精進の日々として、医療人としての本分を尽くすべく心に誓っております。

当クリニックは、慢性腎疾患、ことに透析医療の専門機関として外来通院治療を主に出立いたしましたが、昨今の医療事情は、それにとどまることなく、地域の医療施設として、より積極的で、より明確な医療目的と方針をもち、広く国民の医療・福祉・介護の需要に応えることを求めています。次年度(平成18年)の、大幅な医療制度の変革により、透析医療とその周辺医療環境も、大きな転換期をむかえます。当さくらクリニックにおいても、こうした環境に適応しコンプライアンス(受容能力)を高めるべく、鋭意、組織の改変充足をすすめております。新任常勤医として、腎疾患の専門医(透析医)をスタッフとして増員することをはじめとして、当院の医療従事者の再編成、リハビリテーション治療環境の整備、CAPD(腹膜透析)療法の拡充、慢性腎不全をはじめ、他の慢性疾患をも含む在宅医療の展開などを地域医療の重要な一環として位置づけ、近隣の介護・福祉施設とも提携して、医療の質を高め発展させていく所存でございます。

どうぞ、さくらクリニック職員一同の本念をご理解いただき、本年もよろしく御指導御教示たまわりますよう、心からお願い申し上げます。

併せて、本年の皆様の変わらぬ御自愛を、心より祈念させていただきます。
「はつはるの あけるやすがし かんさくら」

平成17年元旦



目次:

平成17年の新春を寿ぎ	1
お正月の飾りつけ	2
新任医師の紹介	2
スタッフより新年のご挨拶	3
医療知識 「ちょっと見て聞いて」	4
さくら腎友会より	5
お知らせ 編集後記	6

お正月の飾りつけ



玄関ホールの正月飾り

「クリスマスの集い」の余韻が残る昨年のお正月もおしつまった頃、新しい年の幸せを祈って「玄関ホールにお正月の飾りを行ったら良いのでは」というスタッフからの意見がありました。そこで、院長のプロデュースの元に、総務部のスタッフを中心として作業を開始しました。正面に鏡餅を据え置き、「迎春」の文字鮮やかな「真紅の歌舞伎大垂れ幕」がホール吹き抜けを飾り、周りに「白とピンクの繭玉スダレ」「お正月飾り網のれん」「正月玩具・連風飾り」鳴り物付き大小の「獅子舞人形」等お正月らしい飾り付けを用意しました。さらに院長より提供の「富士山三景『紅富士・白富士・瑞鶴富士』」「千波桜」の額、「黄金梅」の掛け軸「中国の福寿壺」などが飾られ、さらに特別出品として看護部の境野さん・山崎さん共作の「池坊流生け花」、栄養部の戸田さん・中島さん共作の「松竹オリジナル門松」等が寄せられました。またその周囲には枝ぶりの見事な白梅・黄梅の插花や、色とりどりの花鉢が配置され、大変に賑やかなコーナー作りが完成しました。

元旦当日の朝を迎え、玄関に入られた患者さんの「ワー！」と言うどよめきから感嘆へ、そして「こんなに飾りつけ、大変だったでしょう」「クリニックに来るのが楽しいよ」「気持ちもお正月らしくなってきましたよ」と、その言葉に我々スタッフも大変嬉しくなっていました。また今年一年、健康に留意して医療に従事していく上で、患者さんとの新たな共通の出発点を見出すことが出来て、元気いっぱい、清々しい元旦の朝となりました。皆様のご協力、ご声援、そしてお褒めのお言葉、本当に感謝しております。

新任医師の紹介

今般、1月11日付で当さくらクリニックに、診療部長(常勤)として新進気鋭の鈴木俊彦先生を招聘いたしました。先生を迎えて、さくらクリニックの医療体制がさらに充実し、発展につながるものと希求しております。



診療部長就任にあたって

鈴木 俊彦

平成5年、埼玉医科大学を卒業し、2年間の研修医期間を経て、平成7年埼玉医科大学付属病院腎臓病センターに入局し、臨床経験を積みました。

主に腎臓内科を専門に、一般内科・人工透析科(慢性維持透析管理・血液浄化療法・CHDF・CAPD)・生活習慣病や老人医療等に携わってまいりました。

埼玉医科大学付属病院及び関連病院に勤務し、千葉県内の病院を経て現在に至っております。

出身地は千葉県富津市です。特技はアイスホッケー・相撲・角煮作りです。趣味は映画鑑賞・スポーツ観戦です。今行きたいところはオーストラリアです。一度行って病みつきになりました。休日は家族と外出したり、子供(小2)と遊んでいます。

私は、常に真心を持って人に接し、相手の立場に立って話をよく聞くことに努力をしています。患者さんにわからない事を曖昧にせず、わかりやすく説明してあげる事も必要だと思います。診療には、医師をはじめ医療スタッフと患者との信頼関係も欠かせません。

これからの透析治療には介護サービス、福祉やリハビリテーション、合併症に関する他科依頼及び病診連携が、より一層必要になります。

自身の専門性を生かして、さくらクリニックで地域医療を行っていきたいと思います。

新年のご挨拶

さくらクリニックの各部署より患者の皆様へ
新年のご挨拶です。

◇看護部より

新年明けましておめでとうございます。

お正月気分も終わり、我々スタッフ一同、心新たに、今年も皆様のために微力ながら頑張らせていただきますと思います。

さくらクリニック五常訓の中の、「誠心誠意をもって事にあたること」を常に念頭におきながら医療に尽くしたいと思っております。

今年も色々な行事があると思います。皆様と共に楽しく過ごせたらと思っております。今年もどうぞ宜しくお願いします。

◇技士部より

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は皆様の身体を心配するあまり、「リンが高い！体重の増え過ぎ!!」など厳しい言葉で指導し、不快な思いをさせてしまったのではないかと反省しております。治療は何でもそうなのかもしれませんが、透析は特に努力と根気が必要だと思えます。そのため皆様は大変だと思えますが、我々も少しでもお役に立てればと思っております。

今年も厳しい言葉での指導になってしまうかもしれませんが、皆様がより若々しく過ごせるようお手伝いさせていただきたいと思っております。

◇栄養部より

輝かしい新春を迎え、お喜び申し上げます。

昨年は他県におかれましては災害に見舞われましたが、千葉県では大した災害もなく一年を送ることが出来ました。また、当クリニックでは院長の発案で楽しいイベントも数多く取り入れられた年でもありました。

我が部署においては、まだまだ不備な点も多く、少しでも皆様の嗜好に近づいた食事が提供できるよう努力していきたいと思っております。

今年は5年刻みの節目の年でもあり、中身の充実を図り、腎友会・スタッフの方々の協力を頂き邁進していきたいと思えます。

◇運輸部より

あけましておめでとうございます。

昨年中はいろいろとお世話になりました。本年もさくらクリニックの明るく開放的な雰囲気を大切に、誠実と安全を基本にスピーディな送迎をしたいと運転手全員で念じています。

いたらない点は、皆々様の御指導と御理解でよろしく願います。

とり年にちなんで、運転手全員は早打ちマックです。

◇医事課より

皆様、お健やかに佳き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私たち医事課は、治療実務とは直接関係のない仕事ですが、クリニックの玄関から入ってくる患者の皆様表情から、「今日は楽しそうだな」とか「元気がないけどどうしたのかな?」と一喜一憂しています。そして皆様がいつも笑顔でいらっしゃることを心から願っております。

いたらない面も多々あると思いますが、患者さんとの触れ合いを大切に、いつも笑顔でお迎えしたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。



正月飾りから



松竹門松と生け花（正月飾りから）

医療知識「ちょっと見て聞いて」

医療情報室

今号より多方面にわたる医療情報を提供させていただきます。簡潔にわかりやすく必要十分な情報をお届けしたいと考えております。医療に関するご質問・ご要望など、なんでもご遠慮なくお寄せ下さい。

本号では、さくらクリニックで毎月行われ、皆様のお手元にお届けしております血液検査の結果の参考にさせていただきたいと思ひ、透析患者さんの標準値を一覧でご紹介しました。透析患者さんの場合、一般の患者さんとは多少異なった検査値が目標値(標準値)ですのでご承知おき下さい。

個々の方の検査の結果については、回診時に担当医師より縷々説明がありますので、どうぞご遠慮なくお尋ね下さい。



千波桜 (正月飾りから)

透析患者の標準値一覧

検査項目	透析患者の検査値(透析前値)
赤血球数	330~390×10 ⁴ /dl
ヘモグロビン	10.0~11.7g/dl
ヘマトクリット	30%前後~36%未満(目標値)
白血球数	3.000~8.000/μl
血小板数	10~50×10 ⁴ /μl
総タンパク	6.7±0.1g/dl
アルブミン	3.9±0.3g/dl
ALP	100~340IU/l
総コレステロール	180mg/dl以下(目標値)
中性脂肪	男性200mg/dl以下 女性150mg/dl以下
アミラーゼ	健常者(100~400IU/l)の3倍以内
尿酸	8.0~9.0mg/dl
尿素窒素	70~90mg/dl
クレアチニン	男性12~15mg/dl 女性10~13mg/dl
Na	平均137mEq/l
Cl	平均103mEq/l
カリウム	3.5~5.6mEq/l
カルシウム	6.4~10.0mg/dl(4.2~5.0mEq/l)
無機リン	4.0~6.0mg/dl

鉄	男性60~210μg/dl 女性50~170μg/dl	
フェリチン	100~300ng/ml	
CRP	0.5mg/dl以下	
血糖	境界型	糖尿病型
	110~125mg/dl (空腹時)	200mg/dl以上 (随時血糖値)
	140~199mg/dl (75gOGTT2時間値)	126mg/dl以上 (空腹時) 200mg/dl以上 (75gOGTT2時間値)
HbA _{1c}	4.3~5.8%	
アルミニウム	10μg/l未満(1μg/dl未満)	
副甲状腺ホルモンIN-P TH	160~360pg/ml	
β ₂ ミクログロブリン	25~50mg/l	
心胸比	男性50%以下、女性55%以下	
HANP	50~70pg/ml	
プロトロンビン時間	10~12秒あるいは89~100%	
PT-INR	1.5以下	
便潜血	130ng/ml未満	

「透析患者の検査値」メディカ出版改変
「透析患者の検査値の読み方」日本メディカルセンター改変

クリニックからのお知らせ

●診療時間

月水金 7:30～22:00
火木土 7:30～16:00

●医師担当表

	月	火	水	木	金	土
I	鈴木	鈴木 蜂谷	鈴木 蜂谷	蜂谷	蜂谷	鈴木 蜂谷 深沢
II	鈴木	鈴木 蜂谷	鈴木 蜂谷	蜂谷	蜂谷	鈴木 蜂谷 深沢
III	鈴木		鈴木 蜂谷		蜂谷	

- スマトラ沖地震の災害募金にご協力をお願い致します。
2月5日までの予定です。募金箱は受付に設置しております。



紅富士に千年松（正月飾りから）



白富士に瑞鶴（正月飾りから）

編集後記



発行：医療情報室
編集部員：橋本 和政
粟飯原成一
横田 光司
額賀 裕子
鎌田美穂子

皆様、新年明けましておめでとうございます。
昨年末の創刊号に引き続き、新年号を発刊するまでの期間がとても短く忙しい編集となりました。その間、世の中では「スマトラ沖地震・インド洋大津波」という世界的に大きな災害があり、また国内においても命の尊さとむなしさを感じる出来事が続いております。私たちも、日々無事に過ごせる幸せを感謝しながら生活したいものです。

次号の発刊は3月頃を予定しております。皆様のご意見・アドバイスなど御投稿をおまちしております。

さくらクリニック

腎臓内科・一般内科・外科・在宅医療
人工透析（HD・HDF・CAPD）
生活習慣病相談・リハビリテーション訓練
外来透析65床・入院応需19床

〒284-0001
千葉県四街道市大日593-1
電話 043(424)1211
FAX 043(424)1007